

# ベスト セレクション 美術 2013

東京都美術館は、1926(大正15)年に上野公園に開館して以来、公募団体とともに歩み続けてまいりました。この歴史の継承と発展を図るため、昨年に引き続き「ベストセレクション 美術 2013」展を開催いたします。

本展覧会は、全国の主要な美術公募団体の中から選定された27の団体による年1回の合同展です。各団体の作家を紹介するとともに、それぞれの作品を通じて、90年以上ものあいだ日本を代表する芸術家を輩出してきた歴史を持つ美術公募団体が、今新たに相互に刺激し合い活性化することで、公募展全体の発展に寄与することを目指しています。

団体から選出された「旬の作家151人」を一堂に集め、その魅力を紹介する本展では、バラエティーに富んだ出品作品約160点——油彩画、彫刻、版画、工芸、水彩画、日本画——との「対話」を楽しみつつ、じっくりと鑑賞いただける展示空間づくりを行います。

なお、本展出品者の中から今後の活躍が期待される新進作家3～5名を選抜し、2014(平成26)年2月19日(水)～3月7日(金)に「都美セレクション 新鋭美術家 2014」展を開催する予定です。

東京都美術館から発信する展覧会「ベストセレクション 美術 2013」にどうぞご期待ください。



1



2



3



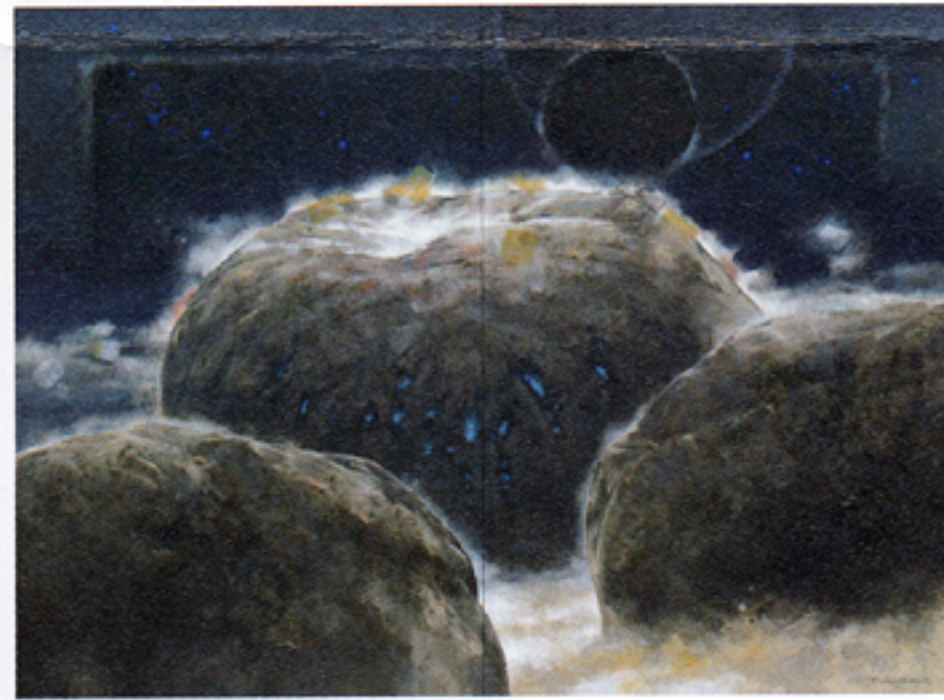
4



5



6



7



8

1. 忠隈宏子(水彩連盟)《兆》2012年 アクリル、カンヴァス
2. 清水美三子(日本版画協会)《情緒の所在》2012年 リトグラフ/紙
3. 市村緑郎(日本彫刻会)《残照一祈り》2011年 FRP
4. 奥田小由女(日展)《海への誘い》2008年 色胡粉・金箔・木・樹脂
5. 奥谷博(独立美術協会)《飛牛とギルガメッシュの自画像》2013年 油彩、カンヴァス
6. 山本文彦(二紀会)《呼ぶ》2011年 油彩、カンヴァス
7. 生方純一(二科会)《寓意》2012年 油彩、カンヴァス
8. 池田均(旺玄会)《野を渡る風》2002年 水彩、紙

◎参加団体：一陽会、一水会、旺玄会、行動美術協会、光風会、国画会、示現会、自由美術協会、主体美術協会、春陽会、新制作協会、水彩連盟、創画会、創元会、東光会、独立美術協会、二科会、二紀会、日洋会、日展、日本水彩画会、日本彫刻会、日本版画協会、日本美術院、白日会、美術文化協会、モダンアート協会〔五十音順〕

\*会期中に出品作家によるアーティストトークを行います。

5月4日(土・祝)、12日(日)、18日(土)、26日(日)

午後1時～(終了は4時ごろを予定)

※展覧会入場券が必要です。

※関連事業の最新情報は、当館ウェブサイトでご確認ください。

<http://www.tobikan.jp>



東京都美術館  
TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM

JR「上野駅」公園口より徒歩7分  
東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口より徒歩10分  
京成電鉄「上野駅」より徒歩10分

